

甲府市議会だより

第90号

平成3年8月1日

編集・発行
甲府市議会だより
編集委員会
電話 (35) 7054
甲府市議会事務局



6月定例会

議会…新体制で展開

就任あいさつ



甲府市議会議員
内藤 幸男



甲府市議会副議長
川名 正剛

去る四月の統一地方選挙の結果、新たに構成された甲府市議会五月臨時会において私共議員の皆様のご推挙により名誉ある正副議長の要職に就くこととなりました。身に余る光栄で感激いたしております。

本市も山本新市政が誕生し、二十一世紀への「レインボー甲府21」を提唱し、三十万都市構想など七つの重点施策を掲げ、本年中に都市経営的発想のもと第三次総合計画の基本計画を見直す極めて重要な時期であり、また市民の新市政への期待も大きいものがあります。議決機関である議会とその意思の執行者である執行機関の相互制のうちに均衡のとれた運営が望まれます。私共は議会人として公正無私、適確な判断をすべく勉強をし、議会の活性化を図ることが市政発展につながると確信しております。私共は開かれた議会に務めますので市民の皆さんの議会への関心と一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

おもな内容・ページ

正副議長あいさつ	1
五月臨時会要旨	2
所信表明、六月定例会一般質問	3
一般質問	4
委員会審査の主な内容	5
請願・陳情の審査結果	6・7
各会派の意見	7
新議員の横顔	8

五月臨時議会

市議会改選後の初議会である臨時市議会は、五月二十日に招集され会期を一日と定め、正副議長など新議会の構成と市長から提出された補正予算、条例の一部改正、助役、収入役、監査委員、固定資産評価員の選任等八議案について審議しました。

議長の出選については、指名推選の結果、第七十二代議長に内藤幸男氏（新政クラブ）が指名されました。また、副議長の選出については、投票の結果、第八十三代副議長には川名正剛氏（新政クラブ）が当選されました。

また、議会における内部審査機関として、条例により設置をされている四つの常任委員会、並びに議会運営に関する議長の諮問機関である議会運営委員会の委員を選任し、さらに組合議員の選挙を行って議会の構成を終わるとともに、付議された議案について、いずれも当局原案のとおり可決され閉会しました。

総務委員会

定数九人

都府開発

委員会

定数九人

委員長

末木隆義

委員長

飯沼忠

副委員長

石原剛

副委員長

宮川章司

委員

早川武男

委員

上田英文

委員

堀口菊雄

委員

森沢幸夫

委員

福島勇

委員

飯島修

委員

石原貞夫

委員

岡田修

委員

中西久

委員

岡田修

委員

堀内光雄

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修

清水節子

加藤裕

皆川巖

金丸三郎

委員

飯島修

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修

委員

飯島修

委員

岡田修



議会
選出
監査委員に

小野雄造氏



議会選出の
監査委員秋山
雅司氏の任期
満了に伴い、

新たに小野雄造氏を選任する議案が今臨時会に提出され、採決の結果、全員異議なく同意することと決しました。

甲府地区広域行政
事務組合議員
を選挙

前期議員の任期満了に伴い、本市選出の組合議会議員十二人の選挙が行われ、指名推選により、次の各議員が当選しました。

早川武男 上田英文
内藤幸男 福島勇
依田敏夫 末木隆義
石原貞夫 雨宮年江
堀内征治 中西久
石原剛 皆川巖

新助役に神宮寺氏

収入役に澤田氏
監査委員に小池氏

を同意

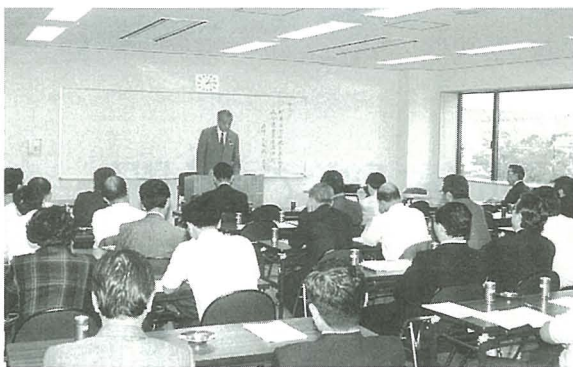
本臨時会に、小林一彦助役の辞職退任に伴う後任として神宮寺英雄氏を、三月三十一日に退職した

議員資質向上

議員勉強会

盛ん

甲府市議会では、市政、議会の活性化は、先ず議員が研鑽して適切な議会活動を行うことが肝要と各種の研修会への参加や各会派は先進都市の調査を行っております。



小野貞良収入役の後任に澤田良太郎氏を、同じく飯尾和監査委員の後任として小池文男氏が提案され、それぞれ同意しました。

五月七日 新人議員研修会

市政概要、会議原則について

五月八日、十三日 新人議員市有施設、学校、ゴミ施設等めぐり

六月二十日 全議員研修会

大森誠二（地方自治の著名人）長と議員の関係、これからの地方議員像

七月十八日 地方議員シンポジウム 「国際化の中での地方政治のあり方」パネリストとして、政治評論家福岡政行、木寺前県総務部長、渡辺富士吉田市長、内藤議長等が参画、議員、職員多数参加

議員先進都市調査日程
七月 新社会クラブ 伊達市
七月 市政クラブ 町田市、沼津市、障害授産施設、環境問題他
八月 新政クラブ 一宮市、長野市、仙台市、
都市再開発、清掃問題、行政組織
八月 公明党 名古屋市
住宅問題等

八月 無所属 視察地計画中
都市整備、環境問題、病院関係

八月 日本共産党計画
各常任委員会が所管事項について、各都市を行政視察する予定。

山本市長 所信を表明



山本市長は、六月二十八日開会した六月定例会本会議の冒頭で、所信表明を行い、新市政をスタートしました。

所信表明の主な内容は次のとおりです。

私はこのたび、多くの市民の皆様、皆様の力強いご支援をいただき、名誉ある第三十三代甲府市長に就任いたしました。誠に光栄であり、感謝の気持ちと同時に、その重責に身の引き締まる思いでいっばいあります。

行政は、常に市民サイドに立つて市民が何を求め、どうすればそれに応えられるかに思いを巡らせ一党一派に偏らず、公平で公正な市政を運営することを基本としていなければなりません。即ち、「市民による 市民のための ひらかれた市政の実現」、これが私の市政運営の基本姿勢であります。

そして私は、その具体的運営指針として、次の五つを掲げました。

一 公正で信頼される市政、すべての市民とスクラムを組む市政の推進

一 市民の市政参画の場を広げるため、各種審議会等の活動の活性化

一 市民の皆様、市政をより広く知っていただくために、広報活動の一層の強化

一 経営の発想を行政に活かし、スリムな組織で手厚い市民本位の市政の推進

一 新しい時代に対応する行政執行体制づくりをめざし、職員の意識改革と能力開発

一 虹の橋を架けたいと念願し、「レインボー甲府21」を提唱してまいりました。その「レインボー甲府

21」は、重点的施策として七つの「レインボープラン」とこれを受けて各地域ごとに特色をいかして具体的に策定していく地域計画、即ち「エコプラン」とから構成しています。レインボープランの第一は、三十万都市甲府づくりであります。

第二は医療福祉先進都市甲府であります。

第三は、みどり豊かな快適都市甲府であります。

第四は、ファッション都市甲府構想の推進であります。

第五は、新しい時代を担う人づくりと、女性が活躍できる機会の拡大であります。

第六は、JR線連続立体交差の推進であります。

最後は、都市計画税の減税であります。

以上が、レインボープランの柱であります。

今後は、第三次総合計画を基本的に継承しながら、行政の継続的課題について、多くの市民の皆様と本市の針路について語り合い、あるいは計画策定に参画を得て、市民の皆様、生の声が直接市政に反映できるよう、清潔・公正・信頼を旨として、全身全霊を傾注してまいり所存であります。

6月定例会



市政に対する一般質問は、1日、2日、3日の3日間行われ、10名の議員が市政の考えをいただきました。質問と答弁の一部について、要旨をここに掲載します。

市長の政治姿勢

〔問〕市長の政治姿勢を示せ。

〔答〕市長は、常に市民の求めるところを知り、どうすれば、それに応えていけるかに思いを巡らせ、職員をして実行に移していく、という責めを負っているものと認識しております。

所信表明の折にも申し上げましたように、清潔・公正・信頼を旨として毅然として市政執行の任にあたっております。

就任から二ヶ月余を過ぎ、この間多くの市民の皆様と接する機会を通じ、その責任の重大さを、ひしひしと感じおるところであります。また、今後の市政運営に

大変勇気づけられました。

二十一世紀に夢をふくらませていける大きな虹の橋を架けるため、市議会や市民各位の一層のご理解とご協力をさらにお願い申し上げます。

三十万都市構想 とは何か!!

〔問〕市長が新たに掲げた市民との公約の三十万都市実現に向けてのご所見をお聞かせ下さい。

〔答〕この構想は、現行の一市五町村の広域行政に加え、新たに隣接する町村との広域行政圏の広がり、に合わせた、中枢管理機能を有する中核都市として、本市がリーダーシップをとり、三十万都市として、新たな行政展開を図ろうとするものであります。

都市計画税

減税の方途

〔問〕公約の中で、都市計画税を引き下げると挙げているが、具体的にどうするのか、実施した場合減税財源の補てんをどう考えるか。

〔答〕補てんする財源措置につきましては、行財政全般にわたって見直しを行い、行政経費の節減に努めるとともに、公正・公平な税の使途等にも知恵を絞ってまいりたいと考えています。

減税率、実施時期、その方法等につきましては、今後、充分検討し、対処してまいる所存であります。

新図書館

建設を

〔問〕新図書館建設の取り組みについて考え方を示せ。

〔答〕新図書館の建設につきましては、教育委員会で設置した建設懇話会の提言内容を、十分承知しております。

現在、第三次総合計画の見直し中であり、全庁的なとりくみの中で、推進してまいりたいと考えております。

白内障への

補助制度

を検討

〔問〕老人性白内障人工水晶体に対する補助制度と、国への働きかけについて示せ。

〔答〕レインボープランの一つである、医療福祉先進都市甲府の福祉施策として、早急に実施に向けて取り組みと同時に、保険適用につきましましては、全国市長会等を通じて、国へ働きかけていくよう考えております。

中学校

完全給食

の行方は

〔問〕市長の選挙公約と相反する「中学校給食検討委員会」の最終報告がされたが、市長は、これをどう受けとめるか。

〔答〕中学校給食につきましては、「中学校給食検討委員会」の報告を尊重するなかで、過去の議会で論議された経過、さらに、関係PTA団体等のご意見も踏まえて、本市の実態に即した総合的な中学校給食のあり方について、検討しているところであります。

新清掃工場の

建設見通しは

〔問〕新清掃工場建設の見通し、地域開放施設及び公害防止対策等について明らかにせよ。

〔答〕清掃工場の全面改築については、議会並びに地元のご協力をいただく中で、現在地への建設が決定しております。補助金の獲得をはじめ、問題が山積みしておりますが、早期着工に向けて準備を進めております。

地元開放施設については、地元と十分協議の中で、現工場南側に隣接する敷地に、多目的施設や公園等を考えており、出来るだけ早く、施設の配置等の方向づけを行い、市民に親しまれる施設づくりを完成時までに行っている考えであります。

また、公害防止につきましては、地域にご迷惑をおかけしない、いわば公害を発しない施設づくりを念頭に、過日、地元対策委員会との間で、公害防止協定を調印させていただきます。

この公害防止協定の数値及び厚生省から示された燃焼温度等のガイドラインを順守した、最新の設備の導入を行ってまいります。

平成3年6月定例会質問要旨

氏名	会派	質問の要旨
早川 武男	新政クラブ 代表質問	― 市長の政治姿勢について ― 第三次総合計画の見直しについて ― 三〇万都市実現について
原田正八郎	新政クラブ 個人質問	― 市立病院の現状と新病院建設計画について ― 中央卸売市場の流通機構並びに現況について ― 南部市民センター建設と街路事業促進について
村山 二永	新政クラブ 個人質問	― 総合選抜制度について ― 都市計画税問題について ― 環境部清掃工場問題について
飯沼 忠	新政クラブ 個人質問	― 都市開発基本構想（グランド・デザイン）について ― 環境行政の基本戦略について ― 市民参加の機会拡大と市民参加システムの形成について
斉藤 憲二	新社会クラブ 代表質問	― 市長の政治姿勢について ― レインボープランの展開について ― コミュニティ活動の拠点となる集会施設について ― 図書館建設について
出井 数馬	新社会クラブ 個人質問	― 新清掃工場建設と処理場移転に伴う整備事業について ― 住吉区画整理事業及び南部開発について ― 教育問題について
秋山 雅司	公明党 代表質問	― 市長の政治姿勢について ― 福祉関係について ― 土曜閉庁に伴う職員体制と市民サービスへの影響について
中西 久	市政クラブ 代表質問	― 市長の政治姿勢について ― 市長が市民と公約した件について ― 新清掃工場建設について
岡田 修	日本共産党 代表質問	― 中学校給食の実現について ― 水源ゴルフ場計画中止について ― 都市計画税の軽減について
金丸 三郎	無所属 個人質問	― 市長の政治姿勢について ― 行政サービスの充実について ― リニア新実験線の対応について ― 図書館行政について

常任委員会

審査の

主な内容

総務委員会

◇甲府市国民健康保険料の限度額
及び軽減基準の改定

議案第四十九号甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定については、委員から国保料の最高限度額を現行の四二万円から四三万円に引き上げる今回の条例改正は、国が国庫補助金を大幅に削減したことにより、一般被保険者にその肩代わりをさせることであり国の責任を明確にさせるべきとの反対する意見と、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い国保料の最高限度額が四四万円と改正されたが、今回の条例改正では四三万円に設定されており、また低所得者層についても配慮がされているので賛成する意見が出され、採決の結果多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

◇公聴会参加者等の実費弁償条例の一部改正について

議案第六二号公聴会参加者等の

実費弁償条例の一部を改正する条例制定については、全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、議案に関連して参考人として出頭した者に支払う日当等については、社会情勢等を勘案する中で増額の検討を行うよう要望する意見が出されました。

議案第四十三号平成三年度甲府市一般会計補正予算(第一号)ほか七案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

民生 文教委員会

◇助産に係る料金の消費税転嫁を
廃止

議案第五十一号甲府市市立の高等学校及び幼稚園の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部改正、議案第五十二号甲府市教育職員の退職年金及び退職一時金に関する条例等の一部改正、議案第五十四号市立甲府病院使用料等徴収条例の一部改正、議案第五十八号工事請負契約の締結について(市立城南中学校特別教室棟増築(建築主体)工事(西工区))の四案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

議案第五十九号、議案六〇号工事請負契約の締結について(市立北東

経済 都市開発委員会

◇果樹共済金不正受給に伴う返還
金の一部放棄について審査

議案第四二号専決処分について(果樹共済金不正受給に伴う返還金の一部放棄について)は、全員異議なく当局原案のとおり承認するものと決しました。

建設 水道委員会

◇市営住宅を設置

議案第四十四号平成三年度甲府市水道事業会計補正予算(第一号)議案第五〇号甲府市市営住宅条例の一部を改正する条例制定について議案第五十六号市道路線の認定について(沼川東通り線・沼川西通り線)、議案第五十七号市道路線の変更認定について(流川大津線)の四案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

請願・陳情の審査結果

請願

▽継続審査するもの

〔総務委員会〕

○都市計画税の軽減を求める請願
(甲府民主商工会代表・相沢平次郎)

〔民生文教委員会〕

○中学校完全給食を求める請願
(甲府市の中学校給食を実現する連絡会会長・小林豊子)

○白内障人工水晶体(眼内レンズ)に関する請願(甲府生活と健康を守る会会長・秋山保太郎)

陳情

▽継続審査するもの

〔建設水道委員会〕

○公衆浴場下水道料金据え置き
の陳情(甲府浴場組合組合長・平賀正一)

議会運営委員会

が条例化

去る四月二日に地方自治法の一部を改正する法律が公布・施行され、議会は従来認められていた常任委員会及び特別委員会のほかに、条例で議会運営委員会を置くことができることになりました。

これに伴い、六月定例会において、甲府市議会委員会条例の改正が行われ、従来内部規程によって運営されていた議会運営委員会が条例化されました。

新しく選任された委員は、次のとおりです。

議会 運営委員会

定数十二人

委員長 福島 勇
副委員長 石原 貞夫
委員 早川 武男 上田 英文
森沢 幸夫 牛奥 公貴
海野 平八郎 齊藤 憲二
堀内 光雄 清水 節子
加藤 裕 金丸 三郎

農業委員を推せん

農業委員会を構成している委員の中で、学識経験を有する者五名を本市議会から推せんしていましたが、欠員となっていた一名について石原貞夫氏を推せんすることに決しました。

意見

最大会派として リーダーシップを

Ⅱ新政クラブⅡ

早川 武男 小沢 綱雄
上田 英文 内藤 幸男
原田正八郎 福島 勇
堀口 菊雄 村山 二永
依田 敏夫 剣持 庸雄
森沢 幸夫 牛奥 公貴
川名 正剛 飯沼 忠
小野 雄造 末木 隆義
海野平八郎 狐塚 公男

(一)、クラブの基本的考え方
私達保守系十八名は山本市長の
最大与党として

結果しましたが、
先ずその綱領か
ら順次ご理解下
さい。
「我々新政クラ
ブは二十一世紀
を目指し、活力
ある甲府市政推
進の原動力とな
ると共に、山本
市長を支え、真
に市民のニーズ
に応え得る市政
の確立につとめ

る。」

と簡単な綱領ですが、全員の堅
い意思が貫かれております。

最大会派の新政クラブと言うだ
けで勉強もせず、数でものを言っ
ているだけだ、などといわれては
それこそ大変。他会派の議員や職
員の目も、又一番こわい市民の眼
も、私達新政クラブの行方を常に
注目しているに違いない。一生懸
命勉強して名実共に議会のリーダー
になろうと決意し、政策集団とし
て発足いたしました。

(一)、当面の研究課題について
六月議会を終えたばかりですが、
クラブ独自の研究課題として次の
三項を決定しました。

(一) ゴミの減量化と民間委託につ
いて

(二) 市役所組織機構の見直しとサ
ービス体系の在り方について

(三) 自然環境と都市景観形成につ
いて

以上の事項について六名ずつ三班
に別れ、早速今月から調査研究に
とりかかりました。

ゴミの民間委託については、前
市長にその実現を迫った経緯もあ
りますが、職員組合や革新議員団
の反対でつぶれました。今やゴミ
問題は地方自治体にとって最も大
きな課題となつてまいりました。
私達は議会内での論戦ばかりでな
く、市民にもっと理解してもらえ
るよう、その良し悪しを、市民が

一緒に判断できる機会も実現した
いと考えております。

市民が誇れる 街づくりを

Ⅱ新社会クラブⅡ

斉藤 憲二 飯島 勇
石原 貞夫 細田 清
出井 数馬 雨宮 年江

私達の会派は、すべての市民の
幸せと生活の向上を図るため、ま
た広く市民とともに歩む議会運営
を行っていくため、精一杯の努力
をしてまいりたいと思っております。

私達は、甲府市を「活力ある平
和な、誰もが住み良いと感じる街」
とするため、商工業の活性化に努
めるとともに、近郊農業のこれか
らの望ましいあり方についても探っ
ていかなければならないと考えて
おります。また、平和憲法のもと
豊かな人間社会を形成していくた
め、互いが思いやり、助け合う福
祉の一層の充実と、次代を担う子
供たちの教育の充実に力を入れる
など、近づく二十一世紀への展望
を切り拓く政策の実現に向けて頑
張ってまいります。特に、教育問

題については、主人公である子供
たちの意見や希望が反映される方
向性を見出し出していかなければ
ならないと考えております。

さらに今、市民の最大の関心事
である環境問題とりわけ環境保全
対策については、広く市民の皆様
の意見を吸収し市政に反映してい
く努力としていかなければならな
いと思っております。

私達の会派は、市民の意見や要
望に、早くと確にこたえる行政をさ
らに推進していくために、庁舎問
題や、積極的な意味合いでの職員
数の確保など多くの諸課題にも積
極的に取り組んでまいりたいと考
えております。多くの市民が誇れ
る街づくりを目ざして頑張る決意
ですので、皆様方の一層のご支援、
ご協力をお願い申し上げます。

地域からひろく生活 地球新時代 への提言

Ⅱ公明党Ⅱ

堀内 光雄 堀内 征治
秋山 雅司 大村幾久夫

先般期待する地域政策について
NHK調査によると「福祉・医療
機関の整備」60%「環境問題への

対策」46%「道路・交通網の整備」
46%「地元産業の振興」42%となっ
ており(複数回答)すでに私ども
公明党が発表している、重点政策
の骨子を三本の柱にまとめてみる
と(一)私たちは生活人です(生活創
造からの提案)①物価安定と消費
者権利の拡大②子供が健やかに育
つ環境づくり③ゆとりある労働と
余暇対策④快適な住まいづくり⑤
豊かな人間性をはぐくむ教育⑥公
平公正な税制改革⑦女性の人權を
守り地位向上、(二)私たちは地域人
です(地域創造からの提案)①住
民参加と地方分権による地方自治
の確立②安定した福祉社会をつく
る③快適で安心できるまちづくり
④緑と水を守り地域環境の保全⑤
活力ある地域産業の育成、(三)私
たちは地球人です(地球創造からの
提案)①平和な地球の創造②地球
環境の保全③国際協力の積極的推
進④地域の国際化の推進、等の政
策を立て、豊かさが実感できる暮
らしを目ざし私たちの生活の基盤
である地域からその突破口を開く
べきであり、住宅や交通の問題、
ゴミ処理など生活環境や高齢化の
問題への対策は「生活者重視」に
地方自治体が国を先取りするよう
な政策をドンドン推進してゆくべ
きであります。この点六月議会に
おいて山本市長の所信表明での
「レインボー甲府21」計画は大い
に評価出来るものでありさらに本

各 派 会

年度で第三次総合計画の見直しを通して「市民の意向を重視する」点をふまえて党の政策と整合しての明るい健康な市政推進を目ざしてまいりますので市民の皆さまのご協力をお願い致します。

新市政に 是々非々の 立場で

〓市政クラブ〓

中西 久 清水 節子
宮川 章司

私達市政クラブの三人は、多くの市民の皆様の温かい御支援により議席を与えて頂き、誠に光栄に思うと共にそれを上回る責任を感じ、決意を新たに致しております。民主的に行われた市長選では山本市長が当選、六月定例会ですでに新市長の所信表明が発表されて新市政がスタートいたしました。市長は、選挙中公約に掲げたレインボープラン三十万都市建設を

はじめ、七つの柱に沿って施策を展開する方針を示しております。

私共市政クラブは、新市政に是々非々の立場で臨み、市民のために良き事は積極的に協力していく考えであります。市長の市民への公約を実現させるべく努力してまいり所存です。

今年、第三次総合計画の見直しの年でもあり、主な事業などを改め整理していく重要な年でもあります。新都市拠点整備事業やゴミ処理新清掃工場の建設、百周年記念事業としてのシティーホルの建設、さらに市立病院・保健センター・図書館等の建設や、新たな都市間交流提携等、主要な施策課題が山積みいたしております。

また、リニアエクスプレス山梨県実験線の促進による甲府広域町村の一元化。さらに、「未来を担う子供達は国の宝」の考えのもとに家庭・学校・社会がそれぞれの任務を果たす中で根性のある子供を育てる三者一体の教育等にも、力を注いでゆきたいと考えております。

私達市政クラブは、市政の新たな展望に立って市民のお役にたてるよう一層の研鑽に励みます。そして、高齢化の進む社会の中で、福祉や教育の充実に向けて一層の努力を致してまいりたいと考えます。

今後共、市民各位の御教導・御支援をお願い申し上げます。

市民要求実現 のために

〓日本共産党〓

加藤 裕 岡田 修
石原 剛

四月の市議選では、多くの皆様のご支援をいただき、前回比一名増、三名の議員団に前進することができました。力を合わせて住民こそが主人公の市政実現のために全力でがんばる決意です。

さて私たちはいま、選挙中かかげた党の「三大公約」、

①中学校完全給食の実現

②水源地ゴルフ場計画の中止

③固定資産税、都市計画税の減税をはじめ、切実な市民要求実現のためにがんばっています。

この三箇月間、皆さんと一緒にがんばって来た結果、水源地へのゴルフ場計画は、一つを業者が取り下げ、残る一つも事前協議をストップさせています。また、都市計画税の減税、白内障眼内レンズへの補助、甲府駅へのエスカレーター設置、市営団地車庫証明の発行などにも、明るい展望を開きつつあります。

とりわけ市民要望の強い、中学校給食の実現については、「連絡

会」の皆さんと一緒に世論を高める中で、市長も公約にかかげました。

このたび前市長の諮問機関「中学校給食検討委員会」が「現状のミルク給食でよい」との報告書をまとめましたが、これは市民の世論にも反し、学校給食法の目的や県教委の「完全給食の早急な実施を」の通達にも反するものです。小選挙区制導入、自衛隊の海外派兵など、海部内閣の危険な策動が強まっています。私たちは、六十九年間いっかんして反戦平和、主権在民を貫いてきた日本共産党の歴史と伝統を守り、この危険な策動を粉砕するためにも全力でがんばります。

地方自治の 原点に立つて

〓無所属〓

皆川 巖 金丸 三郎

「地方の時代」と言われてひさしい今日ですが、今ほど「真の地方自治」がのぞまれているときはありません。今年の地方統一選挙の全国的な潮流をみてわかるように今や政治はトップダウンではなく、市民の手により市民の声を積み上げて市民自らがつくりあげる「市民が主役の政治」の時代に

まちがいなく流れは変わりました。

今こそ、私達は甲府市民の皆さまの付託を受けて市議会に議席をいただいた議員として、行政が地方自治の本旨である住民自治の原点に立ってその機能を十分に発揮できるように、しっかり見守りたいと思います。また微力ではありますが市政の推進力となるべく、日常的努力と議員としての自己研さんをじみちに積み重ねていきたいと思ひます。

私達は「市民の生命の尊さ」を前提とした市政推進に力を入れてまいります。

それは市民をとりまく環境問題からはじまり、医療福祉・教育問題まで多岐にわたる幅広い政治課題であります。環境問題は広く地球的な環境保全（地球にやさしい都市甲府）からはじまり市の緑化推進に至る、まさに「みどり豊かな快適都市甲府」の創造であり、真の「山の都甲府」の実現であります。

医療福祉問題は、全国平均を上回る甲府市の高齢化社会への移行を考えると「新市立病院の建設」など、早急に取り組むべき重要施策であります。この認識のもとに「医療福祉先進都市」実現のため積極的に取り組んでまいります。二十一世紀を目前にし、輝ける明日の甲府市発展のため、あふれるエネルギーを傾注してまいります。

新議員の横顔



早川 武男
善光寺三丁目2-8
新政クラブ 9期
☎ 32-1222



小沢 綱雄
青沼二丁目5-7
新政クラブ 9期
☎ 35-1476



上田 英文
下鍛冶屋町994
新政クラブ 7期
☎ 41-6600



内藤 幸男
塩部三丁目2-23
新政クラブ 6期
☎ 52-9185



原田正八郎
太田町9-15
新政クラブ 5期
☎ 37-3191



福島 勇
山宮町86
新政クラブ 4期
☎ 52-2701



堀口 菊雄
国母五丁目3-35
新政クラブ 4期
☎ 26-5843



村山 二永
古上条町398-1
新政クラブ 3期
☎ 41-3705



依田 敏夫
上石田三丁目2-26
新政クラブ 3期
☎ 22-2356



剣持 庸雄
羽黒町1390
新政クラブ 3期
☎ 52-5391



森沢 幸夫
千塚四丁目2-5
新政クラブ 3期
☎ 52-0013



牛奥 公貴
善光寺三丁目33-32
新政クラブ 3期
☎ 35-5851



川名 正剛
西田町5-43-1
新政クラブ 3期
☎ 52-2532



飯沼 忠
山宮町1530-20
新政クラブ 2期
☎ 51-1430



小野 雄造
湯田一丁目4-3
新政クラブ 2期
☎ 35-3457



末木 隆義
金竹町2-5
新政クラブ 1期
☎ 24-3636



海野平八郎
伊勢四丁目8-4
新政クラブ 1期
☎ 37-2071



狐塚 公男
山宮町2864-2
新政クラブ 1期
☎ 51-6655



斉藤 憲二
富竹二丁目8-16
新社会クラブ 3期
☎ 26-3336



飯島 勇
大手一丁目3-4
新社会クラブ 4期
☎ 52-6758



石原 貞夫
大津町19
新社会クラブ 2期
☎ 41-7887



細田 清
川田町346
新社会クラブ 2期
☎ 37-1591



出井 数馬
上町1324-5
新社会クラブ 1期
☎ 41-4584



雨宮 年江
和戸町1195-2
新社会クラブ 1期
☎ 32-4765



堀内 光雄
青沼一丁目2-22
公明党 6期
☎ 35-6437



堀内 征治
宮原町39-8
公明党 3期
☎ 41-8886



秋山 雅司
千塚四丁目7-20
公明党 3期
☎ 51-1618



大村幾久夫
下飯田四丁目6-20
公明党 2期
☎ 28-7669



中西 久
美咲一丁目2-11
市政クラブ 7期
☎ 51-3109



清水 節子
伊勢四丁目21-1
市政クラブ 3期
☎ 35-6510



宮川 章司
桜井町585-1
市政クラブ 2期
☎ 32-0566



加藤 裕
千塚五丁目15-39
日本共産党 2期
☎ 51-6973



岡田 修
国母七丁目6-7
日本共産党 3期
☎ 26-1838



石原 剛
中小河原一丁目16-28
日本共産党 1期
☎ 41-3561



皆川 巖
丸の内三丁目6-2
無所属 1期
☎ 22-5313



金丸 三郎
伊勢二丁目7-11
無所属 1期
☎ 22-3676

④各議員の写真の下には氏名・住所・所属会派・当選回数・電話番号を掲載してあります。

なお、掲載順序は各会派順です。

みなさんの議会を傍聴しましょう。……市役所2階議場一次の定例市議会は9月です。